

SHELL

土橋隆弘展

2013年07月09日[火] — 07月21日[日] 11:00~19:00 *月曜休廊・最終日18:00まで



【広報画像01】DM使用画像

shell

ガラス

©TSUCHIHASHI TAKAHIRO

ご案内

ギャラリー・パルクでは、2013年7月9日[火]から7月21日[日]まで、土橋隆弘による個展「SHELL」を開催いたします。

土橋隆弘(つちはし・たかひろ/大阪・1966~)は、大阪デザイナー専門学校でガラスの基礎制作を学んだ後、1990年代より各地のガラス工房で研鑽を積みながら、様々なコンペで受賞を重ねるなど精力的な活動をおこなってきました。土橋はその後、2000年から株式会社黒壁(滋賀・長浜)の専属作家として活躍するとともに、多くの個展開催により広く作品を発表しており、独立した現在では滋賀県守山市に工房を構えて(2013年より)自身の表現をさらに錬磨すべく研鑽に励んでいます。

土橋にとって節目ともなる2013年に開催される本展では、生物の構造を取り入れ、そこに力強くも繊細な新たなイメージを具現化させた「Shell(シェル)~殻~」シリーズをはじめとする大型作品を中心に、日常使いの茶器や花器など、これまでの作品を一堂に展示いたします。

「心の中の英知と狂気、夢と現実との葛藤の狭間からイメージは生じる」とするその作品には、溶融したガラスの伸びやかさや透明感を活かしたものととも、相反してガラスの特性を断ち切るかのような重厚な存在感を持つものも見られ、それぞれに土橋が内なる感情・精神・思想と向き合いながら、制作を為してきた様子が見てとれます。また、熱せられたガラスに向かう一瞬に凝縮された、多様な技術と柔軟な感性によって生み出されるその作品は、心地よい緊張感と広がるイメージを鑑賞者にもたらすかのようです。

「ガラス」の可能性に迫った土橋の多彩な表現をご覧くださいとともに、身近でありながらその深淵を知る事の少ない世界をお楽しみください。

SHELL

土橋隆弘展

2013年07月09日[火] — 07月21日[日] 11:00~19:00 *月曜休廊・最終日18:00まで



【広報画像02】DM使用画像

shell

ガラス

©TSUCHIHASHI TAKAHIRO

本展の周知・広報にご協力頂ける際に、広報用画像をご用意しております。本リリース掲載画像からご希望の画像番号および掲載媒体情報を明記の上、[\[info@galleryparc.com\]](mailto:info@galleryparc.com)迄ご連絡ください。尚、個人の鑑賞および利用を目的とする場合は、画像の貸出しはお断りしておりますのでご了承ください。

展覧会名 SHELL:土橋隆弘展

出品作家 土橋隆弘(つちはし・たかひろ) <http://glass-takahirotsuchihashi.com>

会期 2013年7月9日[火] — 7月21日[日] 11:00~19:00 *月曜休廊・最終日18:00まで

関連イベント 「ギャラリートーク:土橋隆弘」 2013年7月13日[土] 17:00~18:30 *参加無料・申込不要

主催 Gallery PARC

料金 無料

展示内容 【ガラス】

ガラス作家・土橋隆弘による個展。過去の大物代表作を含め、日常使いの茶器や花器など幅広い作品を展示・販売。

会場 Gallery PARC[グランマーブル ギャラリー・パルク]

〒604-8082 京都市中京区三条通御幸町弁慶石町48 三条ありもとビル

【Tel&Fax】075-231-0706 【Mail】info@galleryparc.com 【HP】http://www.galleryparc.com

アクセス

阪急河原町駅・三条京阪駅より徒歩10分、地下鉄東西線京都市役所前駅より徒歩3分。

三条通・御幸町通の交差点北西角[グランマーブル]店舗内2階

問い合わせ

Gallery PARC [グランマーブル ギャラリー・パルク] (正木・永尾)

〒604-8082 京都市中京区三条通御幸町弁慶石町48 三条ありもとビル[ル・グランマーブル カフェ クラッセ] 2F

【Tel&Fax】075-231-0706 【Mail】info@galleryparc.com

SHELL

土橋隆弘展

2013年07月09日[火] — 07月21日[日] 11:00~19:00 *月曜休廊・最終日18:00まで

土橋隆弘 TSUCHIHASHI Takahiro

1966 大阪生まれ

1985 大阪デザイナー専門学校工芸工業科 入学/大阪

1987 小豆島ガラススタジオ 木下順 制作助手/香川

1988 兵庫県西宮市市民展 入賞/兵庫

1989 金沢国際ガラス造形展 入選/石川

1990 工芸都市高岡'90クラフトコンペ 入選/富山

1991 朝日現代クラフト展 入選/東京・大阪

金沢工芸大賞コンペティション 入選/石川

1992 株式会社SUWA ガラスの里 入社/長野

1993 朝日現代クラフト展 入選/東京・大阪

金沢国際ガラス造形展 入選/石川

1994 工芸都市高岡'93クラフトコンペ 入選/富山

金沢工芸大賞コンペティション 入選/石川

1996 日本現代クラフト展 入選/東京

現代ガラスの美展 IN 薩摩 入選/鹿児島

1997 株式会社セルボ入社 三田市立ガラス工芸館

ガラス工房インストラクター/兵庫

金沢工芸大賞コンペティション 入選/石川

1998 神戸アートビレッジセンター 「土橋隆弘ガラス作品展」 個展/兵庫

現代ガラスの美展 IN 薩摩'98 入選/鹿児島

1999 ギルドギャラリー 「土橋隆弘ガラス作品展」 個展/大阪

ギャラリーエノモト 「土橋隆弘ガラス作品展」 個展/大阪

2000 株式会社 黒壁 入社/滋賀

ギャラリーマナー 「土橋隆弘ガラス作品展」 個展/滋賀

VESSELS・KOGANEZAKI・器のかたち 国際ガラス展 入選/静岡

2001 New Glass Review 22 入選/USA

第一回現代ガラス展IN おのだ 入選/山口

2002 日本現代ガラス展・能登島 入選/石川

大丸神戸店 アートギャラリー 「土橋隆弘ガラス作品展」 個展/兵庫

ギャラリーエノモト 「土橋隆弘・増田文彦 ガラス作品展」 二人展/大阪

2003 VESSELS・KOGANEZAKI・器のかたち 黄金崎グランプリ受賞 入賞/静岡

2004 第2回現代ガラス展IN おのだ 井上審査員賞 入賞/山口

金沢国際ガラス造形展 入選/石川

2005 大丸京都店 「硝子の彩」 グループ展/京都

2006 VESSELS・KOGANEZAKI・器のかたち/静岡

ギャラリーはしまや 「土橋隆弘ガラス作品展」 個展/岡山

大丸京都店 アートサロン 「土橋隆弘ガラス作品展」 個展/京都

第3回現代ガラス展IN 山陽小野田 入選/山口

2007 大丸京都店 アートサロン 「土橋隆弘吹きガラス展」 個展/京都

藤崎百貨店美術画廊 「土橋隆弘ガラス作品展」 個展/宮城

大丸梅田店美術 「土橋隆弘ガラスセレクション」 作品展示 個展/大阪

2008 第48回日本現代クラフト展 入選/東京

広島福屋八丁堀展 「現代ガラスの美11人の作家たち展」 グループ展/広島

2011 黒壁 美術館 「土橋隆弘ガラス作品展」 個展/滋賀

2012 Vessels・KOGANEZAKI・器のかたち 国際ガラス展 入選/静岡

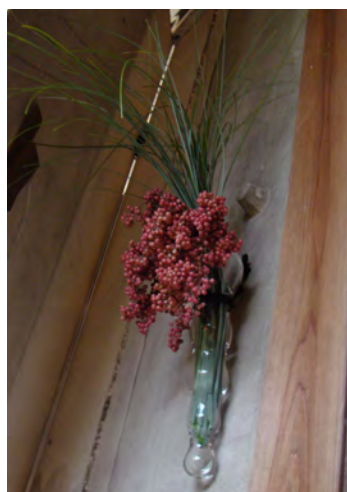
2013 土橋隆弘硝子工房(Glass Studio of Takahiro Tsuchihashi)設立



【参考画像】

シェル エターナル フォーム(shell eternal form)

28cm×67cm×15cm 黄金崎ガラスミュージアム収蔵/静岡



【参考画像】

Vase

23cm×7cm×7cm 黒壁美術館収蔵
生花 草月流師範会理事 木村修浩



【参考画像】

シース#4 (Sheath #4)

42cm×18cm×13cm

【ステートメント】

「Shell」という考え方

存在とは時として強さ、時として永続性について、
またその影に内在する無情の儚さを私は、
私の作品に投影し繊細と神秘を表現しています。

心の中の英知と狂気、夢と現実との葛藤の狭間からイメージは生じ、
その具現化が芸術を生み出すと考えています。
私は自分自身の内に在る様々な感情・精神・思想を素材に通して、
作品の中に表現していきたいと思っています。

土橋隆弘



【参考画像】

ガラスの抹茶茶碗
(Glass cup of green tea)

8cm×13cm×13cm



【参考画像】

臙(Oboro) 金彩深紫色硝子箱

10cm×26cm×26cm